

## 理数科蒜山研修 1 日目

## OSSHV 期 最初の理数科蒜山研修の概要

目的・日程は次のとおりです。

- (1) 自然の中での科学的活動を通して、自然に対する興味・関心を高め、科学的理解を深め、科学的に探究する方法を習得する。同時に浩然の気を養う。
- (2) 学習に取り組む態度や習慣を育成する。
- (3) 集団生活のルールを守り、人間関係を一層充実したものにする。

日程：令和元年 7 月 24 日（水）～7 月 26 日（金） 2 泊 3 日

研修は岡山県北の 3 か所で行われました。

研修 神庭の滝自然公園（岡山県真庭市神庭）

津黒いきものふれあいの里（岡山県真庭市蒜山下和）

蒜山キャンプ場周辺（真庭市蒜山上福田）

## ○ 1 日目の理数科蒜山研修

初日の午前中の研修メニューは、8 組は神庭の滝でニホンザルの行動観察、9 組は津黒高原で里山の自然観察です。

心配していた雨も上がり、曇りの絶好のフィールドワーク日和となりました。

## ○ 神庭の滝 ニホンザルの行動観察

神庭の滝のニホンザルの行動観察は、昨年と一昨年はニホンザルに会うことができませんでした。しかし、今年は、入り口にニホンザルの出迎えがあり、皆ドキドキです。大阪大学の中道先生と山田先生のご指導で、行動観察開始です。



## ○ 津黒高原で里山の自然観察

生徒に課せられた課題は、『遊歩道にある「看板の資料」をもとに、里山の自然について調べ、レポートを作ろう』。ふれあいの里で、里山の説明を受けたあと、右回りのグループと左回りのグループに分かれて観察に出発です。





昼食後それぞれ移動して、8組は津黒高原で里山の自然観察、9組は神庭の滝でニホンザルの行動観察です。午後はサルが山に帰りそうだとということで、8組は早めの移動で神庭の滝に移動しました。

夕方、ホテルとなる休暇村蒜山高原へ移動。夕食後、夜の研修は大阪大学の中道先生による講演「動物行動研究入門」です。



講演会の後は自主学習・レポートのまとめなどして就寝です。